



ビーオブエー・ファイナンス・エルエルシーの概要

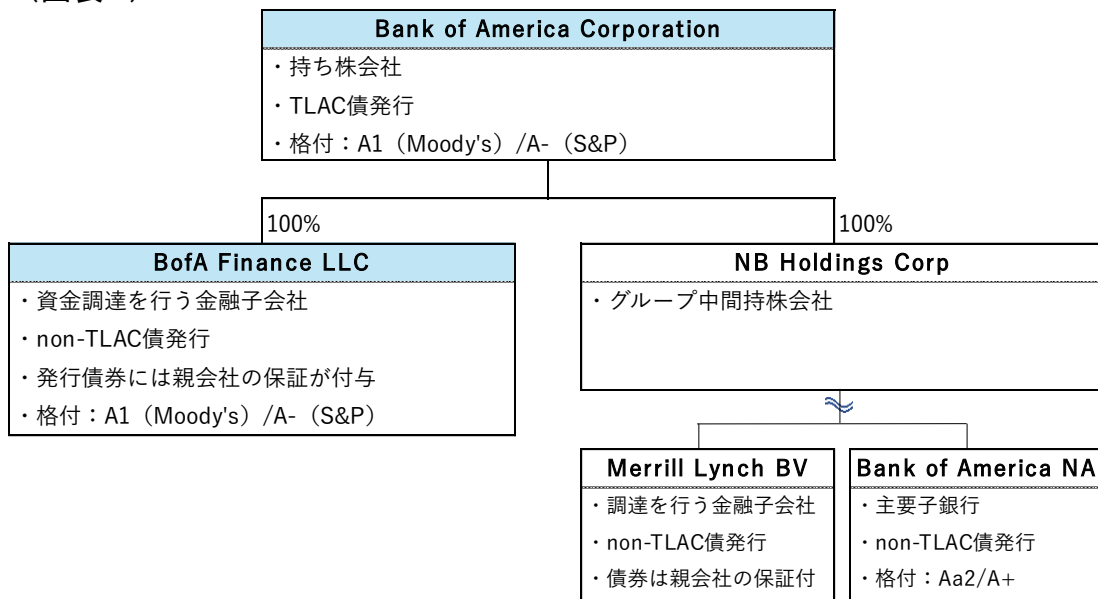
2025年12月16日

1. ビーオブエー・ファイナンス・エルエルシーの概要

ビーオブエー・ファイナンス・エルエルシー（BofA Finance LLC、以下「当社」という。）は、米国デラウェア州の有限責任会社法に基づき2016年6月に設立されたバンク・オブ・アメリカ・コーポレーション（Bank of America Corporation、以下「親会社」という。）の100%子会社であり、債券およびその他証券の発行を通じたグループの資金調達を主たる事業としている。

同グループは米国を代表する大手商業銀行グループの一つであり、総資産米国第2位の規模を有する。規制当局である連邦準備理事会（FRB）による規制区分は最も厳格な規制が適用されるカテゴリー I に位置付けられており、グローバルなシステム上重要な銀行（G-SIBs）に該当する。ノースカロライナ州シャーロットに本社を構え、米国を中心に世界35か国以上で事業を展開しており、個人・法人向けに総合的な金融サービスを提供している。なお、当社が発行する債券には親会社の保証が付与される（図表1参照）。

（図表1）



2. 業績および財務の状況について

当社が発行する債券の保証体である親会社の業績および財務の状況（グループ連結ベース）は（図表 2）のとおり。2025 年度第 3 四半期は、営業費用が増加（前年同期比+5.2%）したものの、貸出金の増加に加え、FRB の利下げに伴い調達コストが低下したことなどから、金利収入が増加（同+9.1%）したほか、投資銀行部門における手数料収入の増加等を背景に非金利収入が増加（同+13.0%）したことなどから、税引前利益は 9,456 百万ドル（同+29.1%）と増益となった。なお、同グループは米国内および国際市場において、子銀行およびノンバンクの子会社を通じ①コンシューマー・バンキング、②グローバルウェルス&インベストメント・マネジメント、③グローバル・バンキングおよび④グローバル・マーケットの 4 事業セグメントにて幅広い金融サービスを提供しているが、足許 2025 年第 3 四半期において、いずれも前年同期比増収を確保しており、各セグメントにおける業績は堅調に推移している。

また、経営指標について、普通株式等 Tier1 比率は 11.6%（同▲0.2pt）と規制上求められる水準（8.5%）に対し十分なバッファを有しているほか、流動性カバレッジ比率も 113.0%（同▲2.0pt）と十分な手元流動性を確保している。加えて、不良債権比率についても 0.5%（同▲0.1pt）と低位で推移している。

（図表 2）

（単位：百万米ドル）

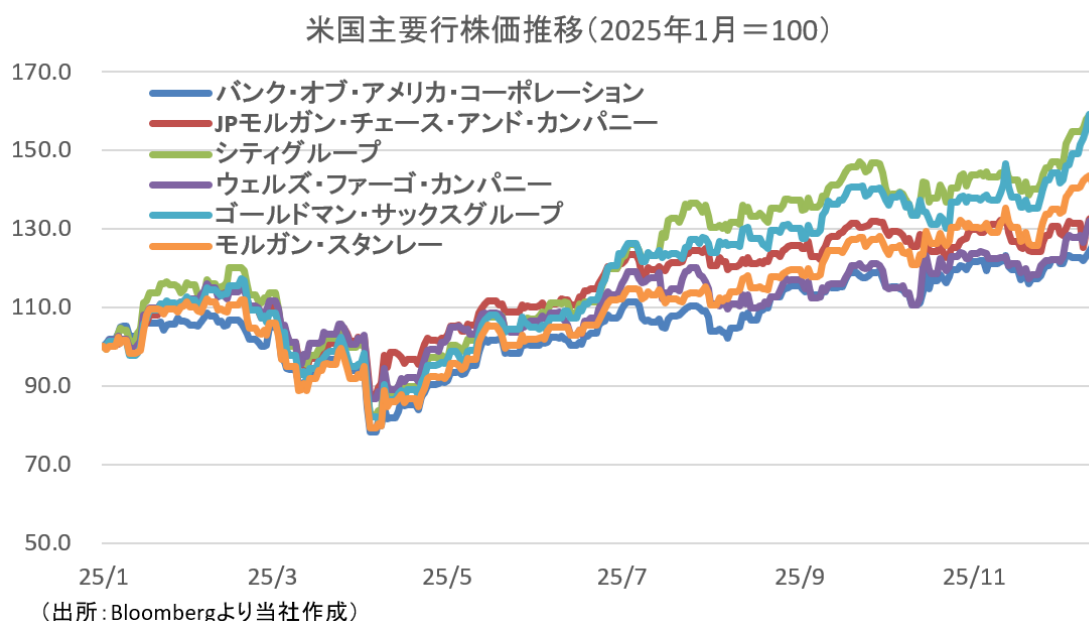
決算期	FY 2022	FY 2023	FY 2024	前期比	Q3 2024	Q3 2025	前期比
純収入	94,950	98,581	101,887	3.4%	25,345	28,088	10.8%
純金利収入	52,462	56,931	56,060	▲1.5%	13,967	15,233	9.1%
非金利収入	42,488	41,650	45,827	10.0%	11,378	12,855	13.0%
貸倒引当金繰入	2,543	4,394	5,821	32.5%	1,542	1,295	▲16.0%
営業費用	61,438	65,845	66,812	1.5%	16,479	17,337	5.2%
税引前損益	30,969	28,342	29,254	3.2%	7,324	9,456	29.1%
当期損益	27,528	26,515	27,132	2.3%	6,896	8,469	22.8%
総資産	3,051,375	3,180,151	3,261,519	2.6%	3,324,293	3,403,216	2.4%
貸出金	1,052,618	1,059,734	1,105,380	4.3%	1,086,151	1,172,731	8.0%
総負債	2,778,178	2,888,505	2,965,960	2.7%	3,027,781	3,099,064	2.4%
預金	1,930,341	1,923,827	1,965,467	2.2%	1,930,352	2,002,208	3.7%
自己資本額	180,060	194,928	201,083	3.2%	199,805	202,875	1.5%
リスクアセット	1,604,870	1,650,827	1,696,475	2.8%	1,688,751	1,752,834	3.8%
普通株式等 Tier1 比率	11.2%	11.8%	11.9%	0.1pt	11.8%	11.6%	▲0.2pt
流動性カバレッジ比率	120.0%	115.0%	113.0%	▲2.0pt	115.0%	113.0%	▲2.0pt
TLAC 比率	29.0%	29.0%	27.1%	▲1.9pt	27.4%	27.0%	▲0.4pt
不良債権比率	0.4%	0.5%	0.5%	0.0pt	0.5%	0.5%	▲0.1pt

（出所：公表資料より当社作成）

3. 今後の見通し等について

株式市場の評価（図表 3 参照）について、米国他行対比でややアンダーパフォームしているものの、上述のとおり、同グループは伝統的な商業銀行のビジネスモデルに基づく安定した収益基盤を有しており、十分な損失吸収バッファーも有している。また、取引先の倒産や業績悪化等 FRB の利上げに伴う副作用が懸念されるなか、貸倒引当金繰入額は減少（同▲16.0%）しているほか、不良債権比率も 0.5%と低位で安定しており、同グループの信用力に特段の懸念はないものと思料される。

（図表 3）



以上

本レポートは、信金インターナショナル（以下、「信金インター」と称します。）が、信金インターの顧客である貴殿に対する情報提供のみを目的として作成したものです。本レポートに含まれる情報は、作成時点の公開情報ならびに信金インターが信頼性が高いと考える情報源に基づいていますが、信金インターはその正確性または完全性について何ら表明または保証するものではありません。取引の経済上、法律上、税務上等のリスクについては、ご自身で判断ください。

本レポート中の見解は信金インターの見解であり、変更される可能性があります。信金インターは、本レポート中の見解または情報を更新する義務を負いません。

信金インターおよびその関係会社ならびに各々の役員・従業員は、本レポートまたはその内容を使用したことにより直接的あるいは間接的に生じた損失について、いかなる責任も負いません。